

2013年12月12日制定

2018年5月23日改正

経済経営研究所ディスカッションペーパーに関する申し合わせ事項

経済経営研究所運営委員会

【掲載資格】

ディスカッションペーパーを掲載できるのは以下の者である。

- ① 経済経営学部の専任教員
- ② 経済経営学部の非常勤講師

ただし、②については経済経営研究所委員会の推薦を必要とする。また、本学専任教員との共著については、掲載資格があるものとする。

【作成および送付方法】

ディスカッションペーパーへの掲載を希望する者は、以下の手順に従い原稿を作成・送付する。

- ① 帝塚山大学経済経営研究所ディスカッションペーパー執筆要項に従い、論文原稿を作成する。
- ② 経済経営研究所担当事務職員に希望する発行日を連絡し、ディスカッションペーパー番号を受け取る。
- ③ 執筆要項に書かれた原稿の指定箇所に、通知されたディスカッションペーパー番号を記載する。
- ④ 原稿をPDFファイルに変換する。
- ⑤ 作成したPDFファイルをディスカッションペーパー番号および論文タイトル、著者名、発行日とともに研究所担当事務職員へ送付する。PDF以外のファイル形式では受け付けない。また、作成に伴う文字化け等の問題は作成者の責任とし、研究所は関知しない。

【研究所ホームページへの掲載手続き】

- 経済経営研究所長および該当学部の経済経営研究所委員1名が、提出原稿が掲載要件を満たしているかどうかを確認する。
- 承認された原稿については、研究所担当事務職員がPDFファイルをディスカッションペーパー番号と論文タイトル、著者名、発行日とともに入試広報課へ送る。

以上

平成 25 年 3 月 4 日

経済経営研究所発行ディスカッションペーパーの執筆要項

経済経営研究所運営委員会

以下の形式に従って原稿を作成すること。なお、以下で規定されていない点（使用するフォントや1頁の行数など）はすべて執筆者の自由とする。

- (1) ファイル形式は PDF とし、ファイル容量は 5MB 以下とする。
- (2) 用紙サイズは A4 とする（页数の制限はない）。
- (3) 余白は、上下 30mm、左右 30mm とする。
- (4) 和文、英文とも横書きとする。
- (5) 本文で使用するフォントサイズは、10.5 ポイントとする。
- (6) 指定されたフォーマットに従い作成した表紙を付ける（詳細は次ページを参照）。
- (7) 英文以外の外国語で執筆した場合には、表紙に原題に加え英文のタイトルをその下に追記し、（表紙の）氏名と所属は英文で記載する。
- (8) 表紙から数えて2頁目を「1」とした通し番号を、2頁目以降の各頁の下中央に付記する。
- (9) 注は、本文中に 1) のように番号をいれ、脚注とする。
- (10) 参考文献（引用文献を含む）は、文末に一括して記載する。

注意：必ず、シリーズ番号を経済経営研究所担当事務職員に問い合わせ、指定された番号を該当箇所に記載すること。また、指定されたファイル形式である PDF には、執筆者が変換して提出すること。経済経営研究所では作成された PDF の文字化け等の誤りには責任を持たない。

表紙のフォーマット

※タイトルを英文にする場合は、氏名・所属も英文にすること。

※シリーズ番号(No. XX)は、経済経営研究所担当事務職員に問い合わせ、指定された番号を記載すること。

タイトル

サブタイトル (フォントサイズ 16pt)

氏 名 (フォントサイズ 14pt)

所 属 (フォントサイズ 12pt)

2013 年 1 月 (フォントサイズ 12pt)

※タイトルが英文の場合は、「January 2013」とする。